

見本

治癒報告書（保護者記入）

中 高 1 年 1 組 1 番

氏名 ○○ ○○

病名 《 インフルエンザ 》

発症日 12 月 1 日（ 金 ）

その時の症状 （ 昼頃から関節痛、咽頭痛、発熱 38.9℃ ）

受診した医療機関名（ ○○内科・小児科医院 ）

受診日 12 月 2 日（ 土 ）
月 日（ ）

医師が登校可能と判断した理由

12/2（土）受診時にインフルエンザ検査をして陽性判明。抗インフルエンザ薬を使用後、12/4（月）に解熱した。その後、発熱することなく5日を経過したため12/7（木）から登校予定。
主治医のより、発症後（発熱した翌日を1日目として）5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまでとの指示。

療養期間 12 月 1 日（ 金 ） ～ 12 月 6 日（ 水 ）

保護者名（自筆） ○○ ○○

記入日 2021 年 12 月 6 日

この欄は
家庭での記入は
不要です

保健室での確認事項

<出席停止期間> 12/1（金）5限 ～ 12/6（水）6限

学校で予防すべき感染症とその出席停止基準については、『保健室の案内』の p.9 をご参照ください。

*出席停止期間の算定方法

「〇〇した後△日を経過するまで」とした場合は「〇〇」という現象が見られた日の翌日を第1日として算定する。
例えば、「解熱した後2日を経過するまで」の場合は、以下のとおり。

※解熱後に発熱がなかった場合

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
解熱	平熱 ※解熱後1日目	平熱 ※解熱後2日目	出席可能

ただし、第二種の感染症の各出席停止期間は基準であり、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められる場合についてはこの限りではない。

『学校において予防すべき感染症の解説（平成30（2018）年発行）』、公益財団法人日本学校保健会、丸善出版